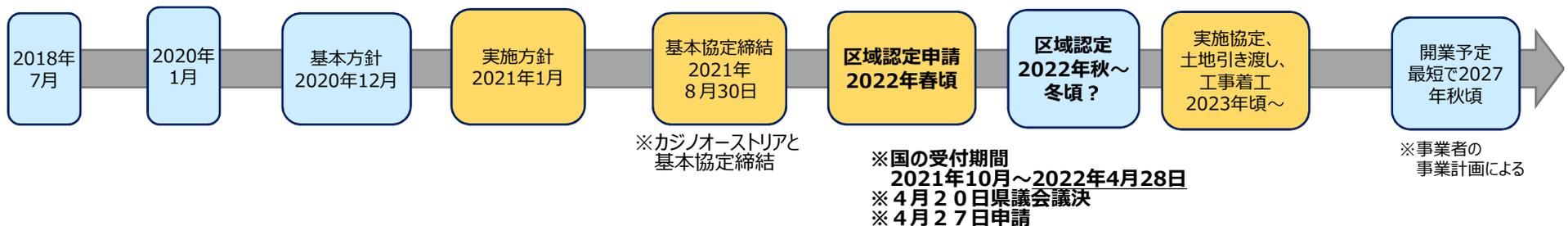
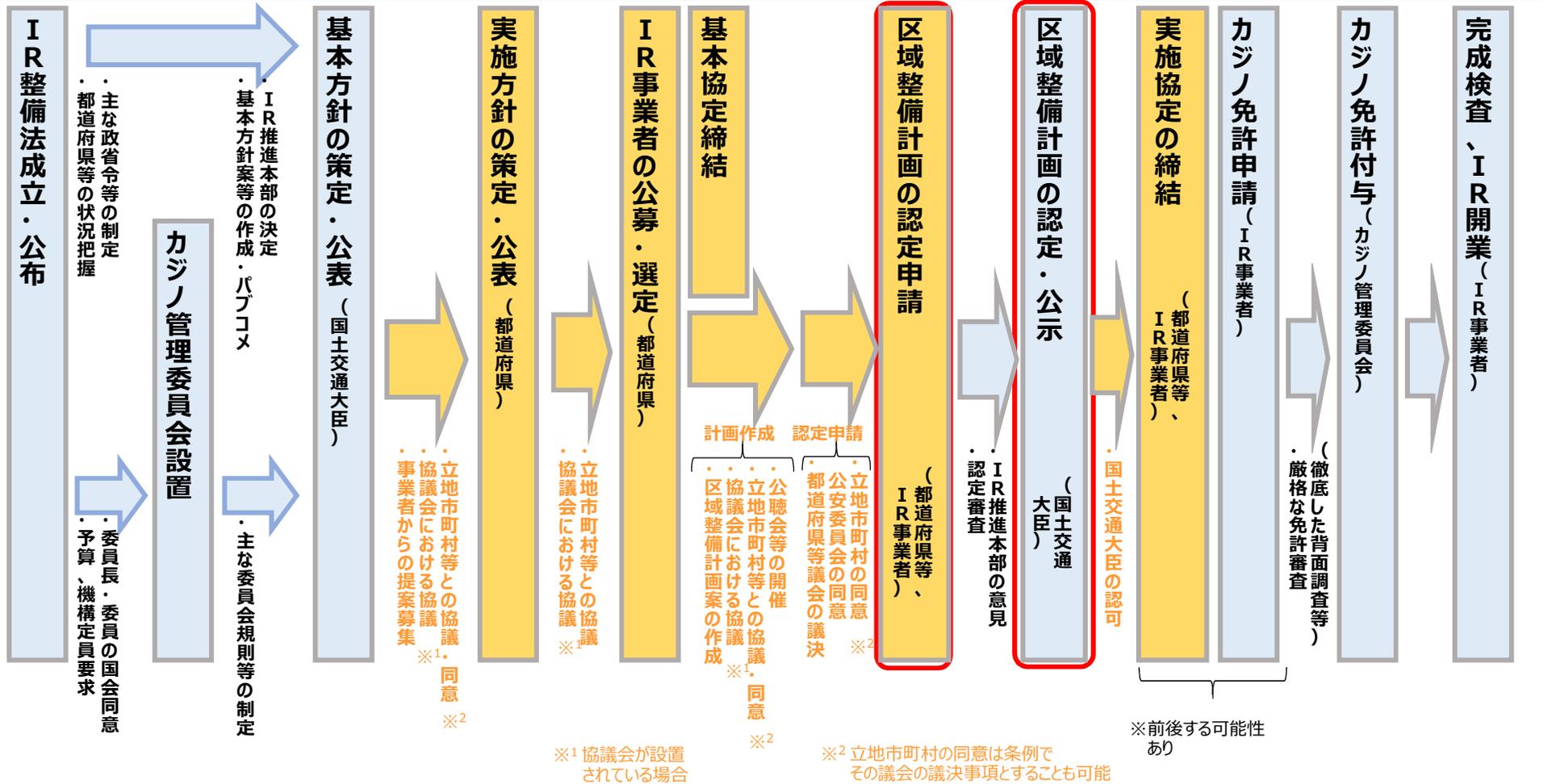


# 九州・長崎IRの進捗状況等の報告について

1. 九州・長崎IRの開業までのスケジュールについて . . . . (P 1)
2. 九州・長崎IR区域整備計画の概要について . . . . (P 2～5)
3. 九州IR推進協議会の活動状況について . . . . (P 6)
4. 九州地方依存症対策ネットワーク協議会の活動状況について . . . . (P 7)

# 九州・長崎 I Rの開業までのスケジュール



# 九州・長崎 I R 区域整備計画の概要について

## 九州・長崎 I R 施設（パース図）



# 九州・長崎 I R 区域整備計画の概要について

## I R 施設の規模・構成

### I R 施設の規模・構成

I R 整備法 第2条の 区分	I R 施設		規模
	施設名称	設置場所	暫定 計画値
1号施設	国際会議場施設	SASEBOメッセ(1-7F)	82,794㎡
2号施設	展示場施設	SASEBOメッセ(1F-2F)	37,456㎡
3号施設	ジャパンハウス	ジャパンハウス	19,233㎡
4号施設	旅客ターミナル	街区ビルA(1-2F)	22,665㎡
5号施設	タワーホテル	タワーホテル	147,427㎡
	ホテルザッハー	ホテルザッハー	28,219㎡
	タウンホテル	街区ビルA・B (1,3,5-10F)	85,364㎡
	旅館	旅館本館・別棟 旅館はなれ	10,405㎡
6号施設	海の聖堂	街区ビルA(3F)	565㎡
	パレスハウステンボス	パレスハウステンボス	6,000㎡
	メディカルモール	メディカルモール	3,399㎡
	ショッピングモール①	街区ビルA(3-4F) 街区ビルB(1-4F)	24,891㎡
	ショッピングモール②	カジノ棟(1-2F)	15,240㎡
	インペリアルレストラン	迎賓館	3,480㎡
	立体駐車場	立体駐車場(4棟)	102,632㎡
	共通バックヤード	街区ビルB(2F)	5,850㎡
カジノ施設	カジノ施設	カジノ棟(3-8F)	46,480㎡
合計			642,100㎡

### パース



# 九州・長崎 I R 区域整備計画の概要について

## I R 区域整備による経済的社会的効果等

○本事業の事業期間 : 35年間

○施設開業までの工程 : 区域整備計画が認定を受けた後(R4年10月想定)、速やかに確認申請に向けた実施設計に着手することで、R5年度前半に発注。R5年度後半には建設工事に着工し、R9(2027)年秋頃の施設開業を目指す。

### 地域経済への効果

指標	経済波及効果
経済波及効果(建設)	5,428億円
経済波及効果(運営)	3,328億円
雇用誘発効果(建設)	31,889人
雇用誘発効果(運営)	29,285人
区域内雇用者数	9,693人
I R 区域来訪者による区域滞在中の支出金額	2,621億円

### 観光への効果

指標	来訪者数
I R 区域への来訪者数計	673万人(延来訪者数840万人)
内、日本人	521万人
内、外国人	151万人
国際会議の開催件数	40件(ICCA基準6件)
国際的規模の展示会の開催件数	47件(ISO定義2件)
送客施設の機能による送客者数	35万人
内、日本人	12万人
内、外国人	24万人

### 認定都道府県等納付金

見込額	年間 約314億円(2031年度) (開業予定2027年度~2032年度の合計 約1,646億円)
配分額	区域の整備等に伴う行政施策に係る I R 必要経費を除いた額を県・市・県内自治体等で1/3ずつ配分

- (ア) I R 区域の整備の推進のための施策及び措置(観光振興や交通・生活インフラ等の整備)
- (イ) 地域経済の振興に関する施策
- (ウ) 文化芸術の振興に関する施策

自治体	分野	使途(想定・例)
県内・九州内自治体	(ア)	・ 農泊・城泊、サイクリング等の地域資源や自然環境を活かした滞在型観光やアクティブツーリズム推進など
	(イ)	・ 九州・長崎の魅力ある地場製品のブランド化、ワーケーション等の関係人口創出に係る取組推進、農林水産業のスマート化、ドローンや空飛ぶクルマ等の新技術利活用推進など
	(ウ)	・ 文化芸術の振興に向けた文化財・施設の利活用推進など

# 九州・長崎 I R 区域整備計画の概要について

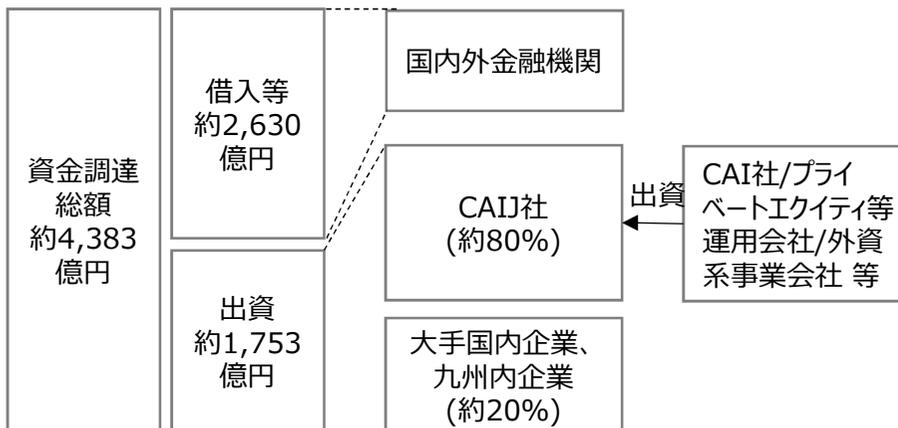
## 収支計画・資金調達計画・事業実施体制

### 収支計画

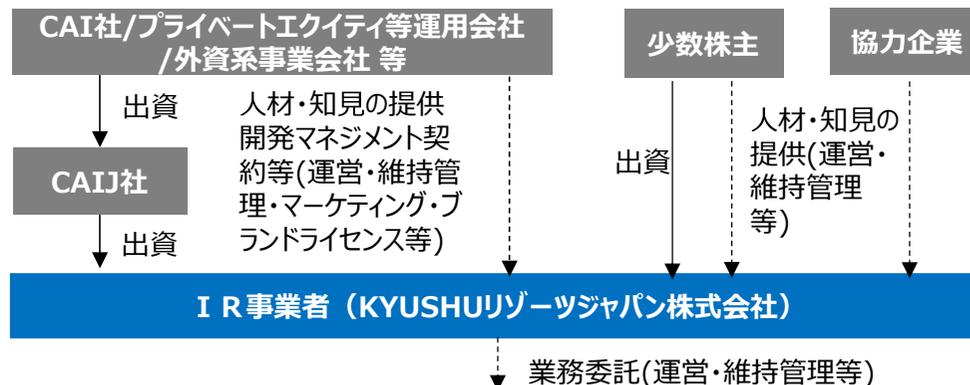
年間売上高	約2,716億円(開業5年目、2031年度) ・ゲーミング部門 約2,003億円(74%) ・ノンゲーミング部門 約712億円(26%)
当期純利益	約302億円(開業5年目、2031年度)

### 資金調達計画

■ 資金調達額	約4,383億円
* 設備投資額 約3,527億円(不動産取得費、I R事業者負担金含む)	
■ 株主からの出資金	約1,753億円
* CAIやプライベートエクイティ等運用会社、外資系事業会社等の投資家はCAIJへの出資を通じて I R 事業者に間接的に出資する。	
■ 金融機関からの融資	約2,630億円
* シニアローンやメザニンローンによって調達する予定である	
※ 資金調達において、大型不動産開発やゲーミング業界における投資銀行業務において実績のあるCBREの支援を受ける	



### 事業実施体制



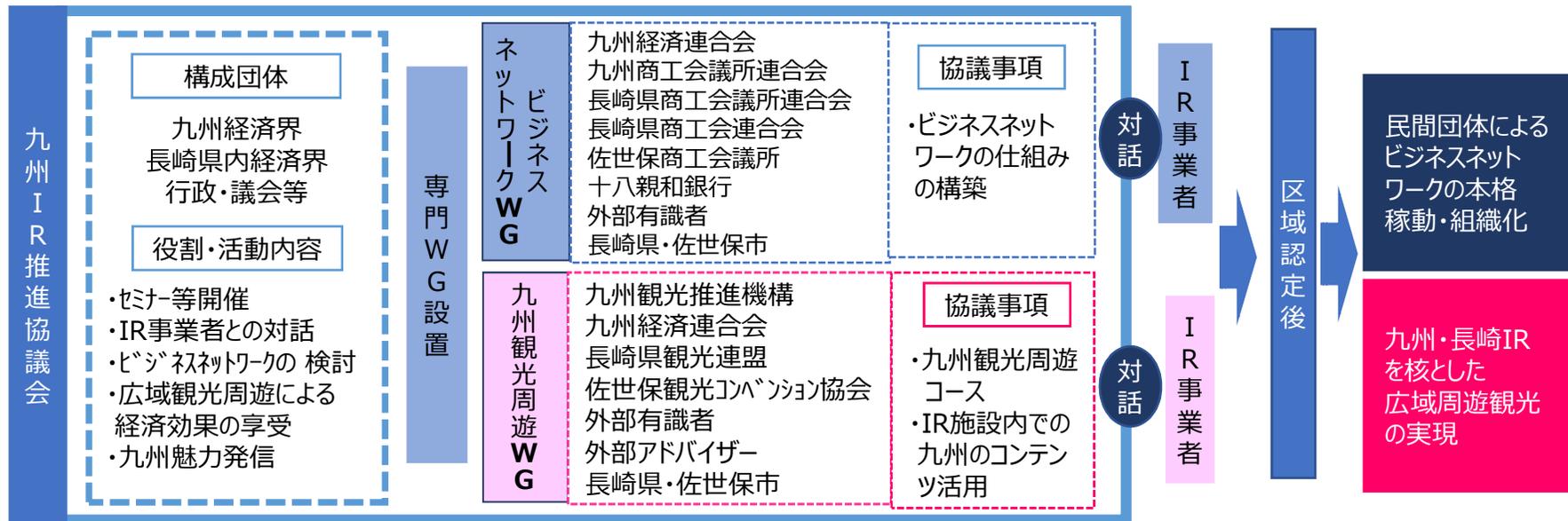
【協力企業など】

事業領域	企業名
MICE施設	総合コンベンション企業/株式会社LATEGRA/ Austria Exhibition Expert/Red Bull /ほか
魅力増進施設	株式会社ダウンゴ/ランドマークス株式会社/ほか
送客施設	凸版グループ/JTBグループ/ほか
宿泊施設	国際ホテルチェーン/ホテルザッハー/株式会社銭屋/ほか
滞在寄与施設	医療法人財団 健生会/Swarovski /ほか
防犯・防災	セコム株式会社/総合警備保障株式会社/ほか
雇用・人材育成	株式会社ヒト・コミュニケーションズ/ほか
依存症対策	株式会社T-PEC/ほか

# 九州 I R 推進協議会の活動状況について

## 九州 I R 推進協議会 (KIRC) の体制及び活動

※KIRC (カーク) = Kyushu-IR Committee / 令和3年4月12日発足



令和4年4月13日役員会開催



IR事業者による説明

### ①セミナー等開催

	時期	イベント	場所
R3 開催実績	令和3年 6月4日	IRビジネスセミナー	佐世保市
	12月10日	IRビジネスセミナー	WEB
	12月20日	IRシンポジウム	福岡市
R4 予定	令和4年 1月14日 ~15日	MICEフォーラム	長崎市
	令和4年夏頃	IRビジネスセミナー	WEB
	区域認定後	報告会・イベント	福岡市

### ②ビジネスネットワークWG会議

#### 【R3年度開催状況】

- ・第1回 7月28日
- ・第2回 8月19日
- ・第3回 9月30日

R4年度 WG継続開催

#### 【協議状況】

- ・ビジネスネットワークの仕組みについてIR事業者へ提案  
→区域整備計画へ反映することを確認

### ③九州観光周遊WG会議

#### 【R3年度開催状況】

- ・第1回 7月30日
- ・第2回 9月9日
- ・第3回 11月5日

R4年度 WG継続開催

#### 【協議状況】

- ・九州観光周遊コース及びIR施設内での九州のコンテンツの活用についてIR事業者へ提案  
→区域整備計画へ反映することを確認

# 九州地方依存症対策ネットワーク協議会の活動状況について

## 1. 目的

依存症には、アルコール、薬物、ギャンブル等の様々な分野があるが、専門家及び専門医療機関に限られていることから、九州一円が協力・連携して、依存症対策の促進を図ることが効率的かつ効果的である。

また、九州・長崎IRの誘致が実現された際には、ギャンブル依存症等の対策の充実が必要であることから、IRを契機として、行政・医療・相談機関等で構成する「九州地方依存症対策ネットワーク協議会」を設立し、ギャンブル等依存症をはじめとする様々な依存症対策の質の向上を目指す。

## 2. 設立日

令和3年8月4日（第1回会議開催：参加者約70名）

## 3. 組織等

- ①構成メンバー：九州・山口各県の以下の機関
  - ・ 依存症治療拠点・依存症専門医療機関の代表
  - ・ 相談拠点機関
  - ・ 依存症対策担当部局
- ②事務局：長崎県福祉保健部

## 4. 令和3年度の実施状況

- ①各県の依存症対策の情報共有
- ②医療従事者等のスキルアップを目的とした依存症e-ラーニングプログラムの作成

## 5. 令和4年度の実施スケジュール（予定）

- ① 依存症e-ラーニングプログラムの運用（夏頃）
- ② 第2回会議開催（夏頃）

